

第82回国体に向けた競技力向上事業

スポーツ課

1 事業目的

国民体育大会や世界大会で活躍する長野県関係選手の育成を図る。特に2027年に開催する国体に向けては、大会本番での「天皇杯（男女総合1位）及び皇后杯（女子総合1位）の獲得」を目標とするとともに、大会終了後も持続可能な本県の競技スポーツの振興を目指す。

2 事業内容

(1) 国体強化対策事業 2億1136万7千円 [R1年度:1億9236万6千円]

ア ⑧選手育成事業（競技団体への補助）1億4644万6千円 [R1年度:1億1631万3千円（定額）]

競技団体が行う選手育成、指導者養成、競技用具購入への補助

A 2027年長野国体特別強化事業 1億3160万円

- ① ⑧少年種別の強化合宿、対外試合等 定額 (10/10)
- ② ⑧国体開催前に行う成年種別の強化合宿、対外試合等 定額 (10/10)
- ③ ⑧上記①②を伴う指導者養成 定額 (10/10)

B 競技力向上事業 1484万6千円

- ①国体終了後に行う成年種別の強化合宿、対外試合等 1/2 補助
- ②指導者養成・審判員養成 1/2 補助
- ③強化合宿等で使用する競技用具の購入 1/2 補助

イ ⑧マルチサポート（県スポ協への補助） 700万6千円（定額） [R1年度:517万9千円]

国体に向けた強化合宿等へドクターやトレーナー等を派遣し、コンディショニング調整を行う。

ウ ジュニア競技力向上（県スポ協への負担金） [R1年度:1638万8千円]

（上記アの選手育成事業に統合）

エ 馬匹管理（県スポ協への補助） 192万円（定額） [R1年度:192万円]

県スポ協所有の県有馬2頭の飼料代、装蹄費、管理費等を補助

オ 競技力向上対策本部事業（対策本部への交付金）5599万5千円（定額） [R1年度:5256万6千円]

競技力向上対策本部において、2027年国体に向けた競技力向上事業を実施する。

- ①対策本部の運営（会議費等）
- ②ジュニア選手の発掘・育成（ジュニア体験教室の開催、ジュニア選手発掘・育成事業等）
- ③指導者養成特別対策（中央研修会への派遣、公認指導者資格の取得促進）
- ④特殊競技用具整備（高額特殊用具）

(2) 世界の舞台で活躍する選手の発掘・育成事業 863万3千円 [R1年度763万4千円]

ア オリンピアン育成支援（競技団体への補助）363万3千円（定額） [R1年度:363万3千円]

オリンピック等で活躍が期待できる選手の海外合宿や強化練習会等への参加を支援する。

イ SWANプロジェクト（県スポ協への負担金）500万円（定額） [R1年度:400万1千円]

冬季オリンピックメダリストになりうる資質を有する小学生等を発掘・育成する。

3 予算案 2億2000万円（ふるさと信州寄附金基金:235万5千円、一般財源:2億1764万5千円

[R1年度:2億円（ふるさと信州寄附金基金:135万5千円、一般財源:1億9864万5千円）]